第409回6月定例会 一般質問

市民創世会
石川　修　議員

北陸新幹線について

問 敦賀の新駅舎が上下分離構造になり、このことを与党のプロジェクトチームが了承したということが新聞報道された。

この中で特急を存続するためには、福井方面側の構造物を取り除かなければならない。

このことにより今まで以上にさらに特急存続が厳しくなったと思うがどのような所見か。

答 市長 御指摘のとおり、非常に厳しい状況にあるというふうに認識している。

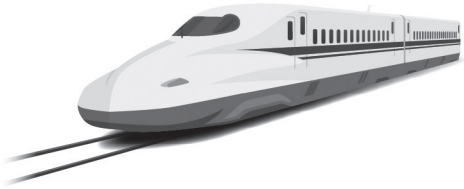
問 国は、フリーゲージトレインは、北陸新幹線において導入するかしないかというのは選択肢の一つであり、約束したものではないと言っているが、市長も含め議会も三セク化の同意を求められたときには、フリーゲージトレインの導入というものは、約束事項だと認識しており、中京、関西方面への利便性も確保するとの認識だった。

国と我々との認識の差があるが、所見は。

答 市長 議員と全く認識は同じ。

当初より北陸新幹線について敦賀駅での乗り換えがないということで採算性を計算している。その収支採算性が1対1になったということで、いわゆる新幹線の運行にかかわる5条件をクリアした。

ですのでフリーゲージトレインで大阪までは乗り換えなしということが整備条件と認識している。



市民創世会
水津　達夫　議員

福井鉄道福武線の再建スキームについて

問 乗客数の推移は。

答 平成28年度の年間利用数は約202万5千人余、前年比4万2千人余の2%増加。

問 増加の要因は。

答 沿線企業への誘客活動による通勤定期利用者の増加、また、えちぜん鉄道との相互乗入れによる増加。

問 パーク・アンド・ライド（P&R）駐車場整備状況は。

答 サンドーム西駅で10台、水落駅で80台、神明駅で15台、鳥羽中駅で5台分整備されている。

問 西鯖江駅のP&R駐車場としてふれあい広場駐車場の一部を利用できないか提案する。

答 市長 いい提案であるので、浅水駅が有料化していることも含めて、幅広い検討をさせていただきたい。

問 安全を確保するための緊急修繕についてのスケジュールは。

答 西鯖江駅と西山公園駅の間の西山第一曲線の180mと、神明駅と鳥羽中駅の鳥羽中西曲線の310mはレール更新、道床交換の工事予定。本市からも経費の一部として6千万円の財政支援を行っている。7月から工事着工を予定。

問 経営チェックについてどのような考えか。

答 市長 鯖江市が福鉄存続にかける思いというものは大きいものがある。沿線2市（福井市・越前市）にも理解していただければならないし、鯖江市としての立場を主張していきたい。

地域支え合い推進員について

問 各地区公民館に1人配置する地域支え合い推進員の応募状況は。

答 募集定員10名のところ、現在5名の応募がある。16日まで募集しており、市内10地区に1人ずつが配置。7月に研修を行い、8月から活動する予定。